

会社概要 (2016年9月30日現在)

会 社 名 ケンコーマヨネーズ株式会社
KENKO Mayonnaise Co., Ltd.
設 立 年 月 1958(昭和33)年3月
本 店 所 在 地 兵庫県神戸市灘区都通3丁目3番16号
(東京本社)東京都杉並区高井戸東3丁目8番13号
資 本 金 2,180百万円
従 業 員 数 2,990名(連結)
証 券 コー ド 2915(東京証券取引所市場第一部)
ホームページ <http://www.kenkomayo.co.jp/>

役員一覧 (2016年9月30日現在)

代表取締役社長 炭井 孝志 常 勤 監 査 役 阿 萬 浩 二
取締役 専務執行役員 前田 広司 常 勤 監 査 役 千 葉 豊
取締役 専務執行役員 松葉 隆之 社 外 監 査 役 田 原 常 之
取締役 専務執行役員 木佐貫 富博 社 外 監 査 役 白 井 隆 明
取締役 常務執行役員 村田 隆
社 外 取 締 役 中 川 基 夫
社 外 取 締 役 淀 江 哲 也

株主メモ

事 業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定 時 株 主 総 会 毎年6月
株 主 確 定 基 準 日 定時株主総会 3月31日
期末剰余金配当 3月31日
中間配当 9月30日
単 元 株 式 数 100株
株 主 名 簿 管 理 人 東京都千代田区丸の内1丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
郵 便 物 送 付 先 〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
(電話 照 会 先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部<杉並>
電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

株式の状況 (2016年9月30日現在)

発行可能株式総数 33,500,000株
発行済株式総数 14,211,000株
株 主 数 7,022名
大 株 主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社ティーアンドエー	1,257,600	8.85
第一生命保険株式会社	757,000	5.33
日本生命保険相互会社	577,200	4.06
株式会社三井住友銀行	559,200	3.93
株式会社三菱東京UFJ銀行	559,000	3.93
キッコーマン株式会社	491,000	3.46
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	452,200	3.18
一般財団法人旗影会	450,000	3.17
伊藤忠商事株式会社	448,000	3.15
ケンコーマヨネーズ従業員持株会	362,661	2.55

- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 配当金計算書について
配当金支払の際送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」をかねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。
※確定申告をなされる株主様は、大切に保管してください。

IRカレンダー



レシピのご紹介

「ドイツ風シルターTMサラダ」

★ 材料 (4人分)

- A** レタス(細切り) 130g
トレビス(2cm角切り) 50g
セロリー(2cm角切り) 20g
ルッコラ(細切り) 20g
- B** じゃがいも(小)
(ゆで・1/8切り) 50g
ザワークラウト 30g
ライ麦パン(一口大) 25g
- ウインナーソーセージ
(斜め切り・グリル) 3本分
りんご(1.5cm角切り) 25g
たまねぎ(5mm角切り) 15g

★ 作り方

- ① Aを混ぜ合わせる。
- ② ①とBをバランスよく皿に盛り付ける。
- ③ 世界を旅するドレッシング[®]シルタースタイル[®]をかけ、パルメザンチーズ、こしょうを振る。

ケンコーマヨネーズ
オンラインショップで
購入できます。



世界を旅する
ドレッシング[®]
シルタースタイル[®]に
200mlが新登場!



KENKO REPORT

第60期第2四半期
ケンコーレポート

2016年4月1日～2016年9月30日
証券コード 2915

ケンコーマヨネーズ株式会社

〒168・00072 東京都杉並区高井戸東3丁目8番13号
電話 03・5318・7531(広報室直通) 03・5318・7777(代表)



KENKO

ケンコーマヨネーズ株式会社



5つの指針を念頭に 3つの戦略を着実に実行し 大きな目標を実現していきます

株主の皆様ならびに投資家の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。中期経営計画『KENKO Five Code 2015-2017』も、ちょうど折り返し地点を迎えました。ここまでは順調に歩みを重ね、計画を上回る成果を着実に上げることができました。後半に向けてもこの勢いを加速させていくことで、さらなる飛躍を目指してまいります。

代表取締役社長

炭井孝志

Q 上期の事業環境と業績の振り返りからお聞かせください。

当第2四半期連結累計期間の当社業績は、連結売上高360億円、連結経常利益24億円、四半期純利益*16億円となりました。昨年からの流れを継続し、予想以上の成果を収めることができました。

近年の中食需要の拡大を受けて、コンビニエンスストアやスーパーマーケット向けのロングライフサラダ、タマゴ加工品が引き続き好調を維持しており、業績を牽引しました。同時に当社では、分野別の専門チームを編成し、ニーズに合わせたメニュー提案を行うなど、大手チェーン店様をはじめ、個人の店舗様や問屋様など様々なお客様に対しきめ細かな対応を行っています。こうした取り組みがうまく機能していることも業績の下支えになっています。

今年は新たな取り組みとして、毎年8月24日をドレッシングの日として申請。一般社団法人

日本記念日協会に登録認定されたことを記念し、一般の方々を招待して「サラダドレッシングパーティー」を開催しました。「ベジドレ™かき氷」「ドレでもサラダ」などオリジナルメニューを楽しんでいただき、広くドレッシングの魅力を知っていただく機会となりました。またこのような活動から当社の認知度も高めていきたいと考えています。

*「企業結合に関する会計基準」等の適用に伴い、従来の「四半期純利益」は「親会社株主に帰属する四半期純利益」に名称が変更になっております。

Q 中期経営計画『KENKO Five Code 2015-2017』の進捗はいかがでしょうか。

『KENKO Five Code 2015-2017』では、①Globalization(世界的拡大)、②Innovation(革新)、③Best practice(最良実施)、④Knowledge management(知識管理)、⑤Communication(コミュニケーション、ブランド育成)という5つの指針を示しています。そして、この指針に基づき、①『サラダNo.1

(Leading company)』のポジションを確立、②「サラダ料理」の更なる進化、③グローバル市場への積極展開を進める経営基盤強化 という3つの戦略を掲げています。

まず、戦略の1つ目『サラダNo.1(Leading company)』のポジションを確立では、主要4事業ごとに具体的な施策を進めています。

マヨネーズ・ドレッシング事業では、前述した「サラダドレッシングパーティー」の開催や飲食店事業者様向けのキャンペーンを企画・実施するほか、時代のニーズに合わせた「トリプルバランス™」シリーズや、「世界を旅するドレッシング®」シリーズなどを拡充させ、商品力を強化しています。

また今年6月には、西日本工場に新たなドレッシングラインを設置し、生産能力の向上を図りました。お客様からのご要望が増えている小型サイズの商品にも対応できる設備も整えています。

サラダ・総菜事業では、和食への注目が高まる中で「和彩万菜®」シリーズに力を入れています。袋から出すだけで、上品な味わいの彩り豊かな和惣菜を楽しめるとあって、居酒屋のお通しなどにも利用されています。今後もさらにニーズが高まると考え、商品ラインナップを拡充しており、現在8品を展開しています。

ポテト事業では、安定した人気を誇るポテトサラダを中心に展開しています。7月には、「まるごと北海道®」シリーズの新商品として「まるごと北海道®鮭ポテトサラダ」を、10月には、「サラダのプロがつくった お酒によく合う鮭ポテトサラダ」を投入しました。今後は、様々なメニューに使えるようにじゃがいもの素材感を活かしたポテト製品も充実させていきたいと考えています。

たまご事業では、需要の拡大に対応して設備増強を図っています。焼成たまご専用の静岡富士山工場で製造する「惣菜亭®」シリーズでは、さらなるおいしさを追求するため、だしを厳選し、厚焼き卵とだし巻き卵のリニューアルを行いました。あわせて賞味期間も延長し、さらなる

販路拡大を目指します。

戦略の2つ目、「サラダ料理」の更なる進化については、三越日本橋本店でイートインスペース「自遊庵 嗜み処」の運営を手掛けるとともに、ウェブサイトやSNSを通じて、サラダ料理のレシピを多数発信しています。当社ウェブサイトにおいては、9月末現在で1,300以上のレシピを公開しており、サラダ料理という新しい食分野の確立に努めています。

そして3つ目のグローバル市場への積極展開を進める経営基盤強化については、現在、35の国と地域(2016年9月末現在)に自社製品を輸出しています。その中で、食のトレンドやニーズの変化など、世界各国の様々な情報を収集し、新商品開発や販促活動に活かしています。今後は、海外の展示会にも積極的に参加していく予定です。

Q 株主の皆様へのメッセージをお願いいたします。

ここまでの良い流れを止めることなく、下期も継続して事業を展開してまいります。

昨年からのプロセスを振り返っても、現中期経営計画は概ね順調に進捗しており、安定的に成果を出しています。これは、5つの指針が有機的に連動して効果を上げている証だと考えています。

今、我々がすべきことは目標に向けてしっかりと歩みを進めていくことです。今後もぶれることなく、この中期経営計画を日々着実に実践していくことが、将来の飛躍につながると信じています。

来年は、中期経営計画の最終年度にあたります。連結売上高750億円、連結経常利益率5%という最終目標を必ず達成して、株主の皆様のご期待にお応えできるよう、最後まで気を緩めずに全社一丸となって邁進してまいります。

ケンコーマヨネーズの旬な情報をお届けします。

特集
工場長
インタビュー

はなふさ あやみ
神戸工場 工場長 英文美

初の女性工場長が神戸に誕生

ケンコーマヨネーズの創業の地に建つ神戸工場。
現在もマヨネーズを中心に年間約9,000tを生産しています。
今年4月、この伝統ある工場で、
当社初の女性工場長が誕生しました!!

みんなと力を合わせて もっと良い工場にしていきたい

ケンコーマヨネーズに入社したのは2003年。出産を機に一度専業主婦になりましたが、子供も大きくなりそろそろ本格的に働きたいと考えていた頃でした。一生働き続けられる会社で働きたいと思い入社し、以来、ずっと工場での品質管理を担当してきました。

中途入社で、子育てをしながらの社会復帰でしたので、最初はとにかく周りについていくことだけを考えていました。

工場長への就任は、以前から話はありませんでしたが、まさか本当に辞令をもらうとは思っていませんでした。

社内で初めての女性工場長と言われても正直あまり実感はありませんが、もともと品質管理の責任者でしたし、「みんなで力を合わせてもっと良い工場にしていきたい」という気持ちは、工場長になる前から今も変わりません。

〈プロフィール〉

2003年 11月 当社入社
2006年 4月 神戸工場 品質管理係
2012年 4月 神戸工場 管理課
2016年 4月 神戸工場 工場長就任



所在地 兵庫県神戸市灘区都通3丁目3番16号
設立 1967年10月
従業員数 50名(2016年9月末現在)

頑張っている女性が長く働き 活躍できる環境を整えたい

そうは言っても、初の女性工場長の責任として、後に続く女性たちのことは意識しています。女性社員にはできるだけ長く働き続けてほしいし、どんどんチャレンジしてほしいです。私自身、子育てをしながら働く苦労はよくわかるので、大変な時期は職場全体でお互いに助け合っていければ良いと思います。男性でも女性でも、頑張っている人を応援していきたいし、実力のある人にはどんどんチャンスを与えていきたいと思っています。

『リーダーとは希望を配る人のことだ』というナポレオンの名言があります。まだまだ未熟なリーダーですが、メンバーに「ここで仕事ができて良かった」と思ってもらえるように頑張っていきたいです。

特に、神戸工場はケンコーマヨネーズの本店所在地であり、長い間丁寧に整備されて、今も現役で生産活動を続けています。若い人たちには、そうした歴史を受け継いでもらい、神戸工場に誇りを持って働いてもらいたいと願っています。

「サラダドレッシングパーティー」を開催!

毎年8月24日がドレッシングの日として一般社団法人 日本記念日協会に登録認定されたことを記念し、8月27日(土)に中野セントラルパークにて制定記念イベント「サラダドレッシングパーティー」を開催しました。

迫力満点の巨大ドレッシングタワーを設置し、好きなドレッシングとトッピングをチョイスできるサラダや、ドレッシングを使ったかき氷をご試食いただき楽しいイベントになりました。

巨大ドレッシングタワー



3mを超える巨大タワー!
275本のドレッシングで
作りました

15種類のドレッシング、
3種類のトッピング用サラダ、
4種類のトッピングから
好きなものをお
選びいただきました

ドレでもサラダ



ベジドレ™かき氷



人気
No.1

実がたっぷり
赤の柑橘ドレッシング
×トマト×いちご

サラダカフェ商品が 日本雑穀アワード「金賞」受賞!

サラダカフェにて販売している「3色キヌアとほうれん草のバランスサラダ」が、日本雑穀アワード 第4回 デイリー食品部門の金賞を受賞しました。白・赤・黒の3色のキヌアをはじめ、ほうれん草や紫たまねぎなどの色とりどりの野菜や豆類、ナッツ類など、ひとつのサラダで18種類もの素材が摂れる、目にもカラダにもご満足いただけるサラダです。

この受賞をうけ、全国のサラダカフェ11店舗にて発売中です。ぜひこの機会に、金賞のサラダを味わいにお越しください!



● 商品名:	販売店舗一覧(2016年12月21日まで販売)	〈関西〉
● 3色キヌアとほうれん草の	〈関東〉	Salad Cafe 近鉄あべのハルカス店
● バランスサラダ	Salad Cafe 小田急百貨店新宿店	Salad Cafe 高島屋大阪店
● 価格:	Salad Cafe 東武百貨店池袋店	Salad Cafe 高島屋京都店
● 517円/1個(税込)	Salad Cafe 小田急百貨店町田店	Salad Cafe SALA PARA 千里阪急店
●	Salad Cafe ジョイナス横浜店	Salad Cafe SALA PARA 阪急百貨店うめだ本店
●	Salad Cafe ルミネ立川店	WaSaRa 近鉄あべのハルカス店

当第2四半期のポイント

【売上面】

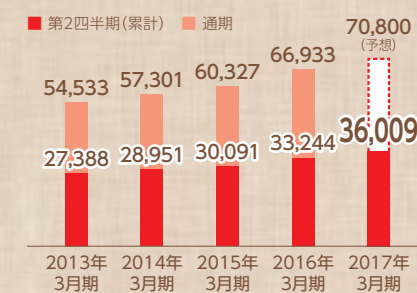
- サラダ・総菜類、マヨネーズ・ドレッシング類、タマゴ加工品といずれの商材も好調に推移
- 分野を細分化した業態別の個別対策によるきめ細やかな対応により増収

【利益面】

- 売上高アップ、高付加価値商品の増加
- 鶏卵相場の落ち着きや原油安を背景とした燃料費、物流コストの低減
- 連結子会社のフレッシュ総菜が順調に売上を伸ばし、利益増に寄与

● 連結財務ハイライト (単位: 百万円)

売上高



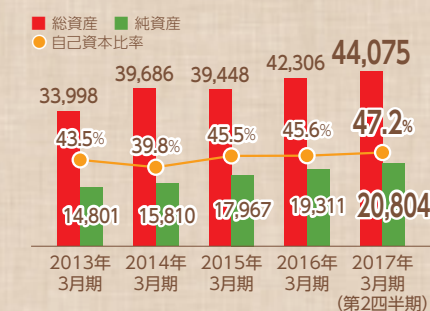
経常利益



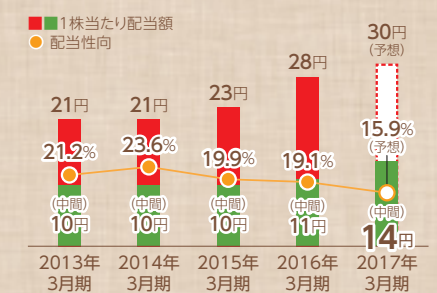
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益



総資産・純資産／自己資本比率

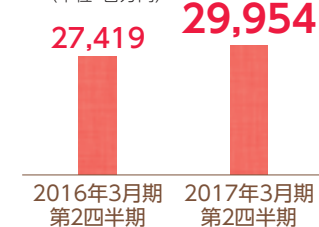


配当金・配当性向の推移



セグメント別営業概況

調味料・加工食品事業 83.2%

● 売上高推移
(単位: 百万円)

売上高 **29,954** 百万円

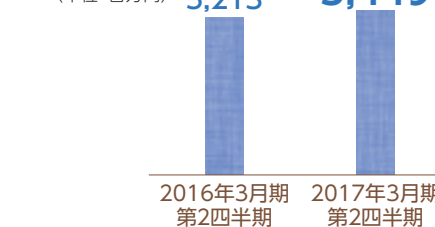
セグメント利益 **1,875** 百万円

主な事業内容

サラダ・総菜類(ポテト/ごぼう/ツナ等を使用したロングライフサラダ等)、マヨネーズ・ドレッシング類、タマゴ加工品(厚焼き卵、タマゴサラダ等)の製造・販売

2017年3月期
第2四半期
売上高構成比

総菜関連事業等 15.1%

● 売上高推移
(単位: 百万円)

売上高 **5,449** 百万円

セグメント利益 **620** 百万円

主な事業内容

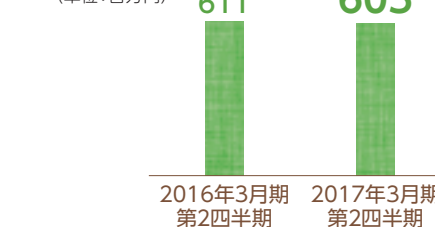
国内の連結子会社7社が行う事業。フレッシュ総菜(日配サラダ・和惣菜)の製造及び量販店等への販売、ケンコーマヨネーズからの調理加工食品及びタマゴ加工品の生産受託事業

ポイント

- 食品スーパー向けにポテトサラダ、マカロニサラダや明太子を使用したスパゲティサラダ、春雨サラダ等が伸長
- 北海道エリア限定でのカット野菜も好調に推移



その他 1.7%

● 売上高推移
(単位: 百万円)

売上高 **605** 百万円

セグメント損益 **△17** 百万円

主な事業内容

ショップ事業(Salad Cafeショップ)及び海外事業

ポイント

- 日本食ブームに合わせた新ブランド和サラダ専門店「WaSaRa」の取り組み強化
- 「サラダカフェ サラダ料理講習会」東京・大阪にて全6回開催



WaSaRa 近鉄あべのハルカス店

サラダ・総菜類

売上高 **9,828** 百万円

ポイント ● 基盤商品である1kg形態のポテトサラダや小型形態のポテトサラダ、ゴボウサラダが、コンビニエンスストア向けや外食向けに採用され、前年を上回る進捗で推移

サラダのプロがつくったたまごマカロニサラダ

まるごと北海道。鮭ポテトサラダ

和彩万葉。ずいきの炊いたん

マヨネーズ・ドレッシング類

売上高 **8,858** 百万円

ポイント ● 1kg形態のマヨネーズが量販店向けや輸出向けに伸長
● 500ml形態のドレッシングがファストフード向けに採用

世界を旅するドレッシング。シラチャー

低カロリーノンオイルドレッシング 赤じそ

ホースラディッシュソース

タマゴ加工品

売上高 **10,595** 百万円

ポイント ● サンドイッチ用や総菜パン用のタマゴサラダ、巻き寿司用の厚焼き卵、麺用の錦糸卵がコンビニエンスストアを中心に伸長

惣菜亭。厚焼き卵

惣菜亭。だし巻き卵